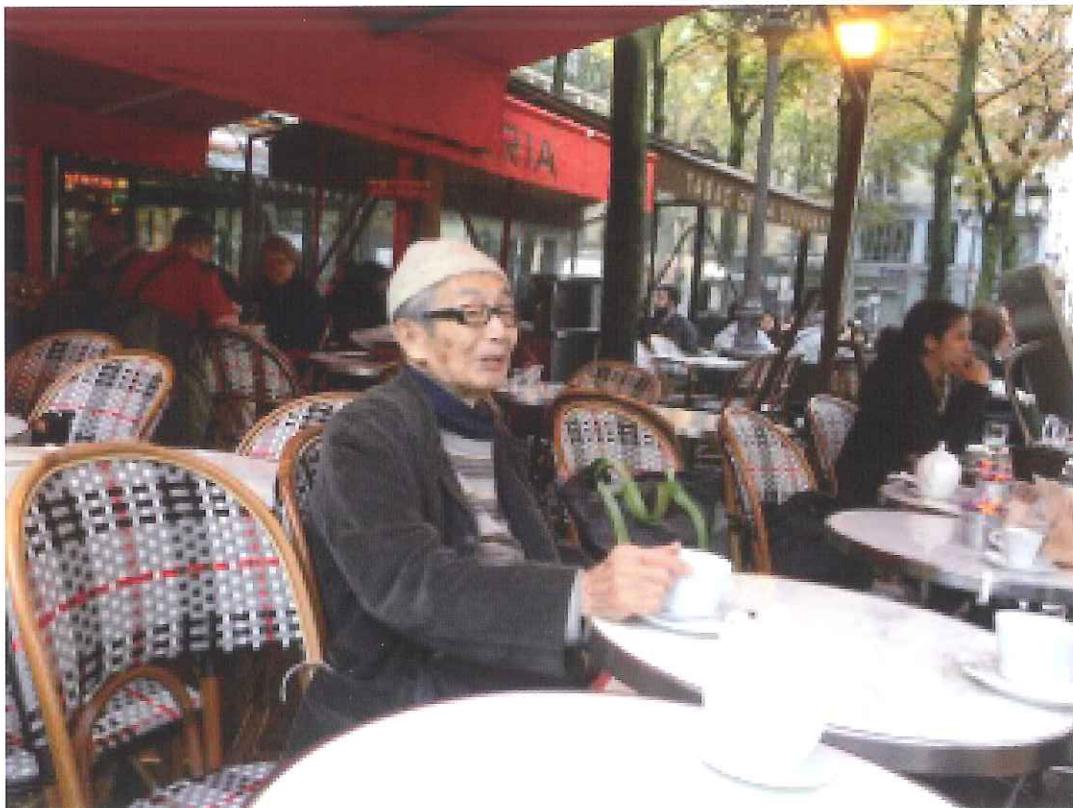


設立 5 周年記念 特別講演

『きのう 今日 あした』



講師紹介 柚木沙弥郎先生（ゆのき さみろう）

染色家 元女子美術大学学長 女子美術大学名誉教授

略歴：1922年東京生まれ。1942年美術史を学ぶために東京大学に入学するが、戦争で中断。和紙の型染めとの出会いがきっかけとなり、柳宗悦の提唱する民芸に魅せられる。芹沢銈介に弟子入り、静岡での修行を経て1949年に作品を国画会展に発表。以後、国内外で作品を発表し、多くの美術館に収蔵されている。

1950年女子美術大学に就職。1987年第11代学長に就任、1991年定年を迎えるまで多くの学生を指導。傍ら、自身の作家活動も続ける。染色のみならず、版画、ガラス絵、絵本、装幀、フィギュア作品と幅広く、その表現は私たちの気持ちを和ませる。著書多数：最新刊「柚木沙弥郎92年分の色とかたち グラフィック社2014」

最近の活動：2014～15年、フランス国立ギメ東洋美術館（パリ）で収蔵作品が展示され（終了）、続いてニースで展覧会開催中（2015年3月5日～9月6日）。国内でも、岩手県立美術館『いのちの旗じるし 柚木沙弥郎』展（2015年4月19日終了）、ギャラリーTOM『燕のうた』（2015年3月29日終了）など。

参考：www.samiro.net/index1/html

主催：女子美術大学同窓会東京支部

後援：学校法人女子美術大学 一般社団法人女子美術大学同窓会 神奈川支部 群馬支部 埼玉支部 千葉支部 栃木支部 山梨支部